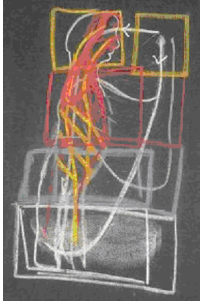


アントロポゾフィー—医学山本百合子先生連続講座

人智学(アントロポゾフィー)創始したルドルフ・シュタイナー(哲学者)の思想を元にした医学は「アントロポゾフィー医学」と呼ばれ、ホリスティックな視点をもつ医学

体系としてドイツを中心に普及し、約90年の歴史があります。

この講座では、皮膚科専門医で、かつ、ドイツのアントロポゾフィー医学の認定医でもいらっしゃる山本百合子医師の講義と「現場見学」の両方から学びます。



■受講料:4回 17,600円・(税込)

■講師: 山本百合子～北里大学薬学部製薬学科卒業。聖マリアンナ医科大学医学部卒業。皮膚科/アントロポゾフィー医学認定医。現代医学だけでなく、伝統医学や代替療法も勉強し、ホリスティック(全人的)な人間観に至り、ついに深い人間観と自然科学的洞察を持ったアントロポゾフィー医療に出会い、アントロポゾフィー医学の専門クリニックであるひだまりクリニックを開設。

■日程:「リアルタイムのzoom受講」か「後日録画配信」の
9/10・10/8・12/10(金)は19:15～21:15
第3回の11/20(土)の現場見学は14:30～16:30

◎第1回「アントロポゾフィー医学の自然観・人間観」

人間を宇宙の中の一つの自然と考え、植物・鉱物・動物との関係性を見るアントロポゾフィー医学の初めの一歩です

◎第2回「健康と病気について」

病気とは何でしょう?人が病気になるとはどういうことを考えます。その後、具体的な病気の例を挙げて何故その病気に掛ったのか、予防や治療の方向性についても一緒に考えましょう

◎第3回 アントロポゾフィー医学の「現場見学」

*会場～すみれが丘ひだまりクリニック

(横浜市都筑区すみれが丘13-3、すみれが丘バス停)

実際の治療現場を見て頂きます。アントロポゾフィー医学の治療で特徴的な療法についても体験していただけます

◎第4回「まとめとアントロポゾフィーという意識の拡大」

通常の医療の拡大であるアントロポゾフィー医学の核になっているものは何かを前3回のまとめを行いながら明らかにいき、それが社会生活とどのようにつながっているのか検討していきます

◎申し込み方法

「アントロポゾフィー医学」講座申込みとして、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。

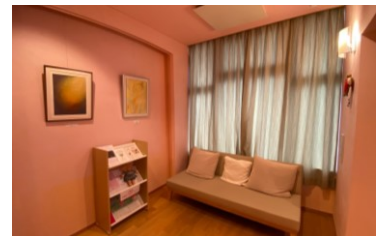
- ① 講座名② 日程③ 氏名(ふりがな)④ 住所⑤ 連絡先(当日つながらる電話番号)⑥ メールアドレス⑦「zoom受講」か「録画受講」をお選び下さい(第3回の「現場見学」は施設で行います)

<講座のポイント>

人間の身体を、頭部(思考)・胸部(感情)・腹部(意志)の3つに分ける「三分節」の考え方は、ホリスティックな身体観を身につけるのに役立ちます。

そして、アントロポゾフィー医療で行われている特徴的なものとして、芸術療法、オイリュトミー療法などがあり、これらの療法を行うためにはそれに相応しい構造や色彩を備えた設備・施設が必要となります。

第3回には、実際に山本先生のすみれが丘ひだまりクリニックを見学させていただく貴重な講座です。



■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp

FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

